# 消防指令システムに関する検討状況

令和6年10月1日 消防庁防災情報室

# 本資料の内容

## 本資料の説明範囲

## 標準インターフェイス検討

代理通報事業者から位置情報 等がデータ接続されるとよい

通報者から現場の画像や映像 を取得できるとよい

一定の要件を満たすことを前提に、データ通信による緊急 通報をうけられるようにすべき

消防機関への緊急通報に係る 標準インターフェイスの整備

携帯電話網活用のため、指令 システムとのインターフェイス を共通化できるとよい

AVMのコストを削減したい

位置情報を転送したい

 IP無線やAVMに関する標準 インターフェイスの整備等

## 消防本部向け資料の作成

調達機会が少なく本部にノウハウが蓄積されない

標準的な機能や定義がなく仕様検討・予算確保が大変

外部接続時に必要なセキュリティ対策についてガイドライン 等の基準があるとよい

- 指令システムの基本的な機能、標準的な業務フローの整理
- 指令システム更改の調達仕様書ひな形の作成
- 非機能要件定義に係るガイドラインの作成
- 消防本部のセキュリティ対策に係るガイドラインの作成。

## データベースに係る検討

異ベンダー製品や新機能へのデータ移行が 円滑かつ低コストで行えるとよい

• データ移行時の中間ファイルの標準化(指令システム・業務システム)

「検討のベースとしている消防本部の課題·ニーズ※

高度化検討における検討事項

### 標準化・クラウド活用・ネットワーク検討

システム構築の財政負担が大きい

機能や規模の拡張性が高い柔軟な システム設計にできるとよい

業務システムの標準化・クラウド活用のための標準仕様の策定

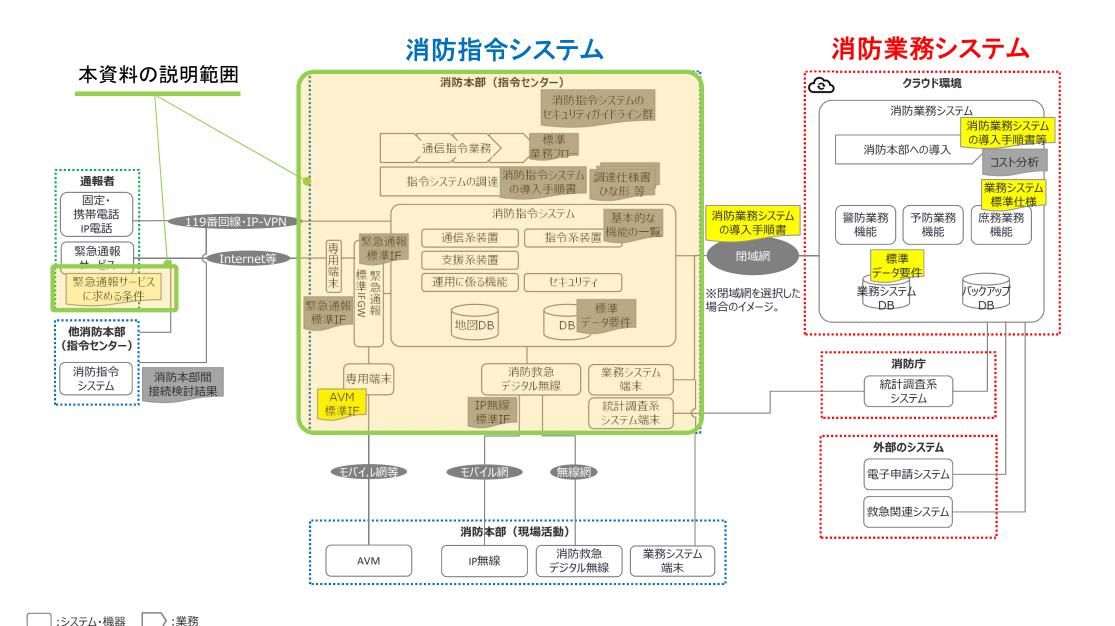
消防全体としてネットワークの在り方 について検討が必要

他消防本部や応援部隊、他機関と データ連携できるとよい

ネットワークの在り方検討・消防本部ークラウド間等

※令和2年度に実施した全国消防本部へのアンケート結果から、現在の検討における目的としている課題・ニーズを抜粋

# 全体像における本資料の内容



:公表済み継続検討資料

:検討済み資料

# 消防指令システムに係る検討状況

○ 消防指令システムに関する公表資料群は、AVMに係る標準インターフェイス標準仕様書を除き、昨年度末に公表済みであるが、一部の資料群については消防業務システムに関する公表資料群の作成・更新等に伴い軽微な更新を加えている。

### ■ 更新した消防指令システムに係る公表資料群※

資料群	更新概要•事由	更新対象資料
消防指令システムの基本的な機能の一覧群	一部機能の削除(機能重複のため)	S1-03 消防指令システムの基本的な機能の一覧 S2-03 消防指令システムの調達仕様書ひな形」別紙1新消防指令システムに求める機能の一覧 S2-08 消防指令システムの調達仕様書ひな形サンプル(離島型)」別紙1新消防指令システムに求める機能の一覧 S2-12 消防指令システムの調達仕様書ひな形サンプル(Ⅱ型)」別紙1新消防指令システムに求める機能の一覧 S2-12 消防指令システムに求める機能の一覧 S2-12 消防指令システムに求める機能の一覧
消防指令システムの調達仕様書 ひな形群	図の差し替え(消防業務システムに係る公表 資料群の更新反映)	S2-01 消防指令システムの調達仕様書ひな形(単独消防本部版) S2-02 消防指令システムの調達仕様書ひな形(共同運用本部版) S2-06 消防指令システムの調達仕様書ひな形素材集 S2-07 消防指令システムの調達仕様書ひな形サンプル(離島型) S2-11 消防指令システムの調達仕様書ひな形サンプル(Ⅱ型) S2-15 消防指令システムの調達仕様書ひな形サンプル(Ⅲ型)
消防指令システムの調達仕様書 ひな形_装置要件群	装置仕様の更新(将来的な電話番号桁数増加等への対応のため)	S2-04 消防指令システムの調達仕様書ひな形_別紙2新消防指令システムに求める装置要件 S2-09 消防指令システムの調達仕様書ひな形サンプル(離島型)_別紙2新消防指令システムに求める装置要件 S2-13 消防指令システムの調達仕様書ひな形サンプル(Ⅱ型)_別紙2新消防指令システムに求める装置要件 S2-17 消防指令システムの調達仕様書ひな形サンプル(Ⅲ型)_別紙2新消防指令システムに求める装置要件

<sup>※</sup>消防指令システムに係るセキュリティガイドライン群については、以降、地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドラインの改訂に合わせ更新する予定

## 更新内容

#### 消防指令システムの基本的な機能の一覧群

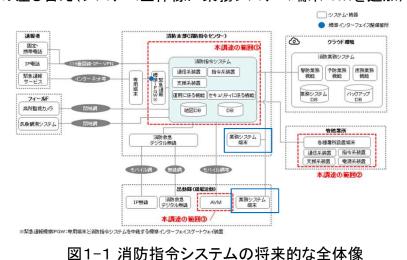
• 機能重複の削除

#### #41 経路確認 1. 経路確認機能

1	搬送先を設定すると、搬送先までのルートを検索して、搬送先までの距離及びおおよその到着所要時間を表示できる
2	検索した搬送先までのルートを地図上に表示できる
3	ルートから外れて走行した場合は、ルートの再検索ができる
4	消防指令センターにて管理している通行止情報、道路障害情報を取込むこと により、ルート検索に活用できる
5	搬送先を設定すると、搬送先までのルートを検索して、搬送先までの距離及 びおおよその到着所要時間を表示できる

### 消防指令システムの調達仕様書ひな形群

• 図の差し替え(システム全体像に業務システム端末・NWを追加)



#### 消防指令システムの調達仕様書ひな形 装置要件群

・ 装置仕様の更新(記載追加)

#€	A.装置名称《	#€	B.構成機器₽	C.仕様□	D.数量 <i>ᆗ</i>
① 指令装置↩					
7 ←	指令台↓	1 ←	指令台4	・携帯電話 119 番通報の転送用及び転送受信用の一般用ISDN回線又はIP電話回線(災害時優先)を備えていること。 ・将来的な電話番号桁数の増加等に対応できるよう最大 15 桁の電話番号桁数の受電、表示が可能であること。 ・119 番通報の内線転送用の回線を備えていること。 ・指令台の筐体は、ディスプレイ装置××台が搭載可能であるものとする。 ・指令台は、堅ろうな据置型の座席とし、扱者による操作が迅速に行えるよう整然と配置されたものであること。	

主 4 「杜罕」既し

## 【参考:第13回高度化検討会以降に予定している更新】 消防指令システムに係るセキュリティガイドライン群

項目番号・表現等の更新

更新例:総務省ガイドライン参照タイトル等の変更(R6,3月版→R6年度版) 情報の機密性の分類により総務省ガイドライン上で求められるセ キュリティ対策が異なることを示す箇所

元記載

原文:総務省ガイドライン 第2編 第2章 8. 業務委託と外部サービスの利用 8. 外部サービスの利用に係る規定の整備

更新後

原文:総務省ガイドライン 第2編 第2章 8. 業務委託と外部サービス(クラウドサービス)の利用 8. クラウド外部サービスの利用に係る運用規定の整備

## 消防指令システムに係る検討状況(検討中資料)

- AVMに係る標準インターフェイス標準仕様書群は今年度末の公表に向け検討を進めている。
- 〇 消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書群のうち、「消防機関が緊急通報サービスに求める条件」については、関係者意見を受け、条件として継続的に確認可能な項目の追加要否を検討している。

### ■ 更新・検討中の消防指令システムに係る公表資料群

資料群	検討中事項	更新対象資料	
AVMに係る標準インターフェイス 標準仕様書群	標準仕様書案を作成中 以降AVM提供事業者等に対する意見確認を 実施予定	※以下資料群は、「緊急通報サービスに係る標準インターフェイス標準仕様書」に統合することを検討中S5-01 AVMに係る標準インターフェイス標準仕様書S5-02 AVMに係る標準インターフェイス標準仕様書」別紙1システム関連図S5-03 AVMに係る標準インターフェイス標準仕様書」別紙2インターフェイス一覧S5-04 AVMに係る標準インターフェイス標準仕様書」別紙3インターフェイス項目一覧S5-05 AVMに係る標準インターフェイス標準仕様書」別紙4シーケンス図	
消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイス標準仕様書群」 消防機関が緊急通報サービスに 求める条件	緊急通報サービス導入時だけではなく、導入後も定期的(又は適宜)、緊急通報サービスを評価可能な条件項目の追加要否の検討	S3-06 消防機関が緊急通報サービスに求める条件	

## 現在の「緊急通報サービスに求める条件」

#### 導入時

緊急通報サービスが「緊急通報サービスに求める 条件」に沿っているか<u>確</u> 認可能

#### 導入後

定期的や適宜、緊急通報 サービスを<u>消防本部が評</u> 価するような項目はない 緊急通報サービスが条件を維持しているか等、 適切に評価できる項目が 必要ではないか

- 条件への適合状況
- 通報実績(件数・時間・誤報率等)